小説宮

連載

二人乗り

連

（第一回）

それはある日のこと。昼休みに中庭で昼食を友達ととっていた時、中庭の横にあるちょっとした広さの場所で男子数人がキャッチボールをしていた。それに気づいていたが特に場所を替えることなく食べ続けていた。

「ねぇ…あそこに居たの鈴木君だよね？」

「そうだね。クラス変わってからあまり喋ってないな。」

「鈴木君と中学一緒だったよね？」

私はベンチから立ち上がり表情を見られないように話し始める。

「まぁ…ね…昔はもっと沢山話せてたんだけどね。」

「今だって…ッ!?美咲危ない!!」

「へっ？…きゃぁっ!!」

その瞬間、頭に強い衝撃を受けたのと同時にその場に倒れてしまった。

「美咲…大丈夫？」

「痛ッ～…」

頭の衝撃よりも右足首に激痛が走った。私の近くにはキャッチボールに使っていただろうボールが転がっていた。

「すみません、大丈夫でしたか？…って美咲！」

「武！…～っ」

「足…痛むのか？」

「へ、平気だから！ほら、普通に立てるッ…わ！」

無理矢理立とうとするが、足が縺れて倒れそうになった。

「つと、こりゃあ保健室行きだな。」

倒れそうになった私を彼が支えた。

「んじゃあ鈴木君、後は頼んだ☆」

「了解。美咲、背中乗れ。保健室行くぞ。」

「じ、自分で歩く！」

「立ってられなかった奴が歩けるとは思えないけどな。」

「う…お願いします…」

――…

まぁ、予想通り捻挫という診断結果がでた。先生にお礼を言い保健室を出るとそこには武の姿があった。

「どうだった？」

「…全治一週間の捻挫」

「…放課後、門の所で待ってろ。いいな？」

「は？何で？」

「いーから。ほら、授業始まってんだから教室に戻るぞ。」

「う…うん。」

――…

放課後、約束どおり門の所で待っていると遠くから自転車で疾走してくる一人の少年がいた。他人であってほしいと思ったがそれは武であった。

「んじゃあ帰りますか。」

嫌な予感がする。

「帰るってもしかして…」

「二人乗り☆」

「法律に違反しますよ？」

「ドンマイ♪早く後ろ乗れ。先生に見つかったら面倒だ。」

「…うん。」

私は自転車の後ろに足を揃え横を向いて座った。彼はペダルを漕ぎ出した。

「久しぶりだな…こうやって喋るの」

「お互いクラスも離れちゃったし」

このあとは昔の話から最近の話まで色んな話を沢山した。短い時間だったけどすごく楽しい時間を過ごしていった。

（続く）

パソコン独占日記

Charlie

〈最初に〉連載小説を完成させないままこのまえの新聞では他の短編小説を書いてしまい申し訳ありません。読んでいた人はいたのかわかりませんがこのままのペースだと終わる気配がないので勝手に終わらせてていただきます。

といっても何を書こうか全然考えてません。いつもパソコンを長い時間独占している私です。ネタがないので今の図書館の状況でも書こうと思います。

図書館の自動ドアを開け中に入るとみなさんが知っているようにカウンターがあります。カウンターの後ろに本棚が沢山ありますがその奥に行くと部屋があるのですが、その部屋の一角で私は今こうしてパソコンを打っているわけです。普段は二階の部屋で、もくもくと作業しているのですが夏休みだからかわかりませんがみなさん急がしそうでした。なので今一階でパソコンとにらめっこしながらこの文章を書いています。

今、夏休みの中盤　です。この新聞が図書館に置かれるのは多分九月初めぐらいだろうかと思います。夏休みホントに長いようであっという間です。で、夏休みの後半で気づくのが夏休みの宿題です。

計画的にやる人もいるかもしれませんが、後半になって慌ててやる人もいると思います。それで宿題終わらなくて、最後の日に徹夜してやって・・・。みたいな人いると思いますが。私ははっきり言って勉強はあまりやらなくてもいいと思います。

こんなこと言ったら先生に怒られそうですが・・・。この新聞を読んでいる人達は小、中学生が多いかと考えていますが、夏休みは勉強にとらわれず沢山遊んで沢山思い出を作ったほうがいいです。中学生とか実際は三年生の成績がたいへん重要なわけで、今中一、二年生はその分部活なり遊ぶなりするほうがいいかと私は考えます。よく言うには今しかできないことをやるといいますが、今遊べるのだから楽しんだほうがいいです。受験生になれば嫌になるほど勉強するので今必死にならなくてもいいんじゃないかなーと思います。

私の考えなのであまりまにうけないで下さい。

中盤からなんだか話がそれましたがいつの間にか半分をこえ、手が痛くなってきたのでこれにて終わります。

おしまい。

心理ゲーム

f K

①あなたは今、トイレの順番待ちをしています。あなたは何番目に並んでいますか？

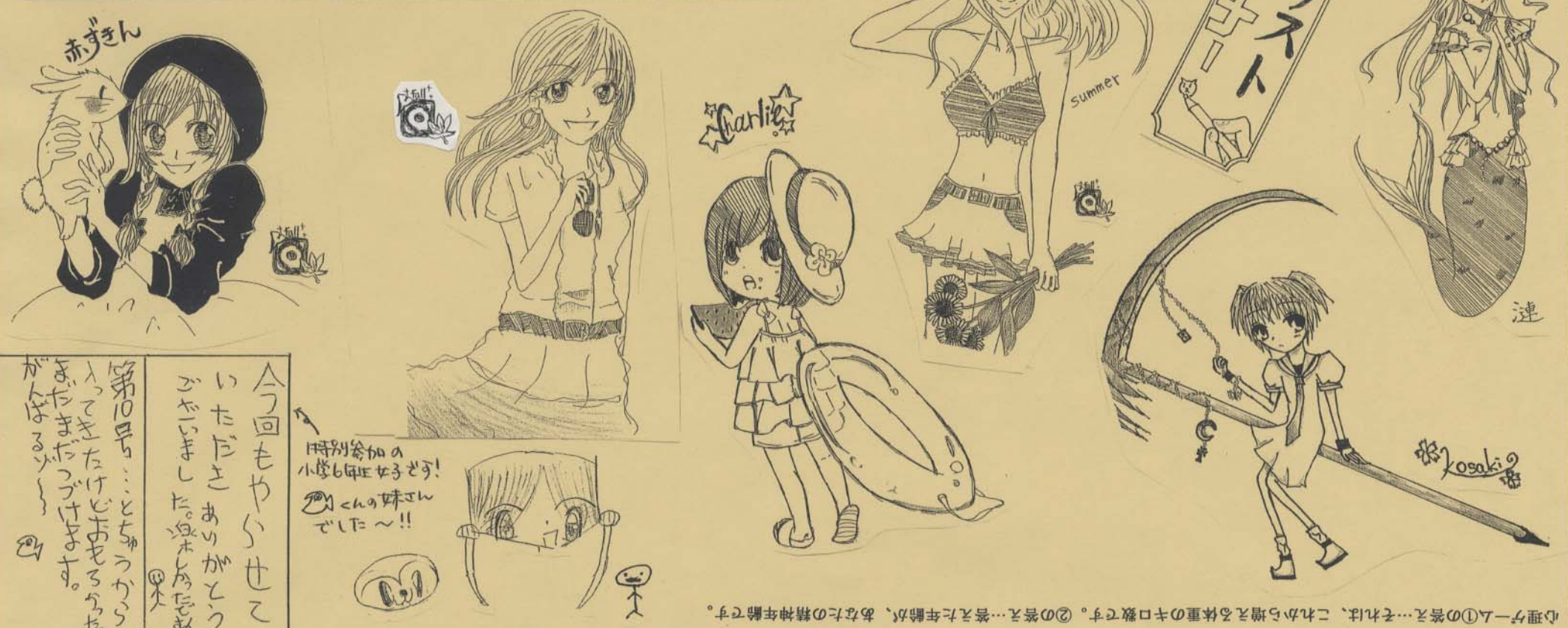
②あなたは友だちにぬいぐるみをプレゼントしようと考えています。しかし、そのぬいぐるみを欲しいというコがいます。その子は何歳ですか？

③友達にためしてみよう！

まず「あずき」と十回言ってもらいます。次に「豆腐は何からできている？」と言います。すると、思わず「あずき！」といってしまうのです。本当は「大豆」からできています。引っかかるなよ！

『大人気☆スクールライフ心理ゲーム』実業之日本社より

答えはこの面のどこかにあります！



↑特別参加の小学6年生女子です！くんの妹さんでした～!!

心理ゲーム①の答え…それは、これから増える体重のキロ数です。②の答え…答えた年齢が、あなたの精神年齢です。

編集後記

記念すべき十号でしたが皆に会えなくて残念でした。でも十号…嬉しいですね。これからも宜しく！そして十号おめでとう!!!

10号ですね。2ケタですね。今回は2冊本を紹介しました。全く雰囲気の違う2冊です。両方面白いので読んでみて下さい。

今回は、本当に久しぶりで、おもしろかったデス。次回もよろしくデス(^v^)

Kosaki

10号おめでとうございます。今回は本の紹介をやりましたのしかったです。

今回は久しぶりにわかぎりまで出張インタビューしてきました。…迷子になりました(汗)もう十号、早!!

R

10号すごいですね。こんな私も年をとりました…。おめでとうございます。10号わーい。そしてそんな私は…ハーツ。

試を終了させました☆

みんなに会えなくて寂しかったです。次は会いたいですね。十号すごいです。歴史を感じます。

f

今回は心理テストをやらせていただきました。みんなと会えなくてとても残念です。

K

記念すべき10号♥4コマは…実は、実話です。(笑)イラストいっぱい描きました。赤ずきんは…なんか場違いなかんじですが…おゆるし下さい。数学がルオススです。

Kosaki

早く日が続いていますが頑張って作りました。高三にもなって続けている自バカ…大丈夫でしょうか…？ 小説ずたボロですが読んで下さい。

連

今回もやらせていただきありがとうございました。ホントにたのしかったです。

第10号…とちゅうから入ってきたけどおもしろかった。まだまだつづけます。がんばるゾ～